



モーニングスター アワード
 ファンド オブ ザ イヤー 2019
 優秀ファンド賞 (ESG型 部門) 受賞

※受賞は「世界インパクト投資ファンド」のみです。詳細は最終ページをご覧ください。

世界インパクト投資ファンド
 世界インパクト投資ファンド (資産成長型)
 愛称 : Better World



アフターコロナを見据えた運用戦略と組入銘柄の紹介

平素は「世界インパクト投資ファンド/世界インパクト投資ファンド (資産成長型) 」(以下、当ファンド) をご愛顧賜り厚く御礼申し上げます。

以下、当ファンドのマザーファンドを実質的に運用しているウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーからの情報を基に、アフターコロナを見据えた運用戦略と組入銘柄等をご報告申し上げます。

今後のインパクト運用戦略 ~アフターコロナの時代へ対応~

<アフターコロナのキーワードはイノベーション! ? >

- 新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、世界の人々の生活は急速に変化しつつあります。アフターコロナの時代に対応するために、「イノベーションで世界の課題を解決する企業」への注目が集まっています。
- また企業経営の在り方も大きく変わろうとしています。今までの米国を中心とした株主至上主義から一転、社会への貢献や社会との共存が求められ始めています。まさに、インパクト投資の主な投資対象である、ESGのS(ソーシャル) の分野に注目が集まる大きな転換点となっています。
- 当ファンドではアフターコロナの時代を見据え、当初からの運用テーマである「イノベーションで世界の課題を解決する企業」に注目し投資を行います。デジタル・トランスフォーメーション(デジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること) の拡大に伴う恩恵を受け、長期的に株価の上昇が期待される銘柄にも注目しています。

<(ご参考) マザーファンド、世界株式、米ドル/円の推移>

(2016年8月25日(マザーファンド設定日の前日) ~2020年6月17日)



(注1) マザーファンドは「世界インパクト投資マザーファンド」。マザーファンドの推移は1万口当たり基準価額を指数化。マザーファンドに信託報酬はかかりません。(当ファンドは年率1.98%(税抜き1.80%)の信託報酬がかかります。)

(注2) 世界株式はMSCI AC ワールドインデックス(配当込み、円ベース)。同インデックスはマザーファンドおよび当ファンドのベンチマークではありません。

(注3) マザーファンドの基準価額算出時の外貨建て資産の評価額は、基準価額算出日前日の株価と基準価額算出日の為替レートを使用しています。世界株式は同様の計算方法により、基準価額算出日前日の指数値と基準価額算出日の為替レートから円換算値を算出し指数化しています。

(出所) Bloomberg、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーのデータを基に委託会社作成

※上記は過去の実績であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。また、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものでもありません。

※ ファンド購入時には、購入時手数料がかかる場合があります。また換金時にも費用・税金などがかかる場合があります。詳しくは8ページおよび投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

当ファンドの組入銘柄の紹介①

イルミナ（米国） 投資テーマ：健康促進

① SDGsへの貢献（社会的インパクト）



ポイント

ゲノム解析ソリューションがより広範に活用され、様々な病気に対する研究と理解が深まることで、**希少疾患の抑制や効果的な感染症の治療が可能になるなど、医療業界全体に大きなインパクトをもたらす**と期待。

<SDGs項目>

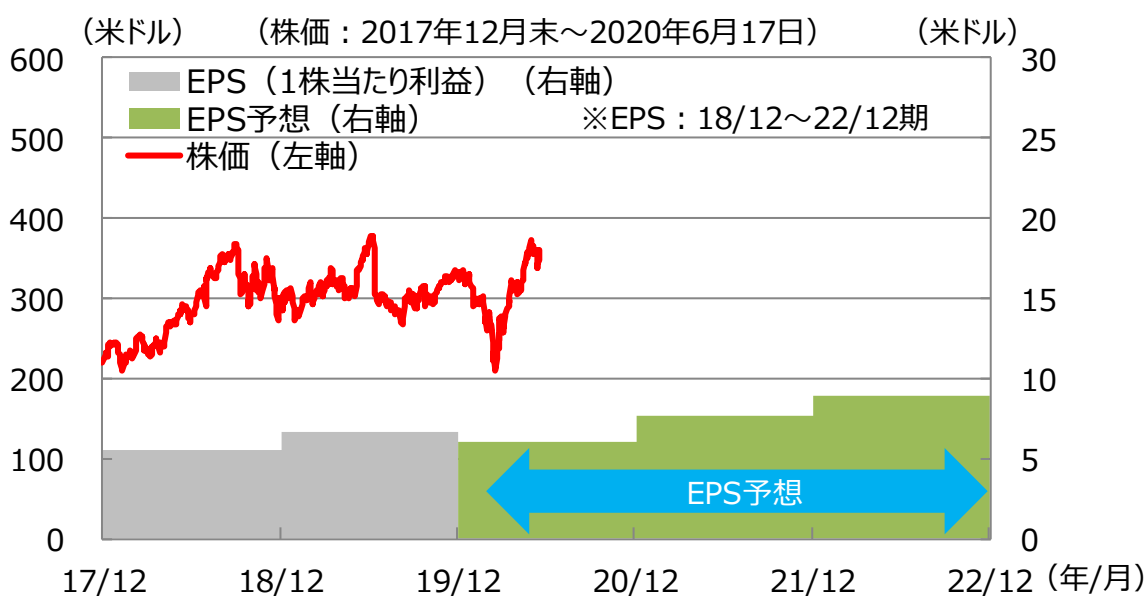


- ✓ ゲノム（DNAのすべての遺伝子情報）解析をするための装置（シーケンサー）を開発する最大手の企業。

② 銘柄選定のポイントとアフターコロナの優位性

- ゲノム解析ソリューションからの収益は既に年間30億米ドルを超えており、ますます多くの人々に低単価でゲノム解析ソリューションを提供することが可能になっています。
- 同社は積極的な研究開発投資を継続して行うことでゲノム解析コストを低下させることに努めており、この戦略に伴って需要も増大させていくことで収益成長を実現することが可能であると考えています。
- **新型コロナウイルスの感染拡大を受け、各国政府はウイルス感染症の研究や予防に多額の資金を投じており、遺伝子解析による様々なウイルスの研究や治療薬の開発はさらに進むことが期待されます。**

イルミナの株価とEPSの推移



(注) 2020年12月期以降のEPSは2020年6月現在のBloomberg予想。

(出所) Bloomberg、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーのデータを基に委託会社作成

※投資テーマの名称はウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーが独自に設定したものです。今後、変更される場合があります。

※上記は過去の実績および将来の予想、当資料作成時点の見通しであり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

※上記は組入銘柄の例であり、当ファンドにおいて今後も当該銘柄の保有を継続するとは限りません。また、当該銘柄を推奨するものではありません。

当ファンドの組入銘柄の紹介②

ニュアンス・コミュニケーションズ（米国） 投資テーマ：健康促進

① SDGsへの貢献（社会的インパクト）



電子カルテ自動更新システムなど、音声認識の分野において高い技術力を有し、多くの医療現場で業務の効率化に貢献。

<SDGs項目>

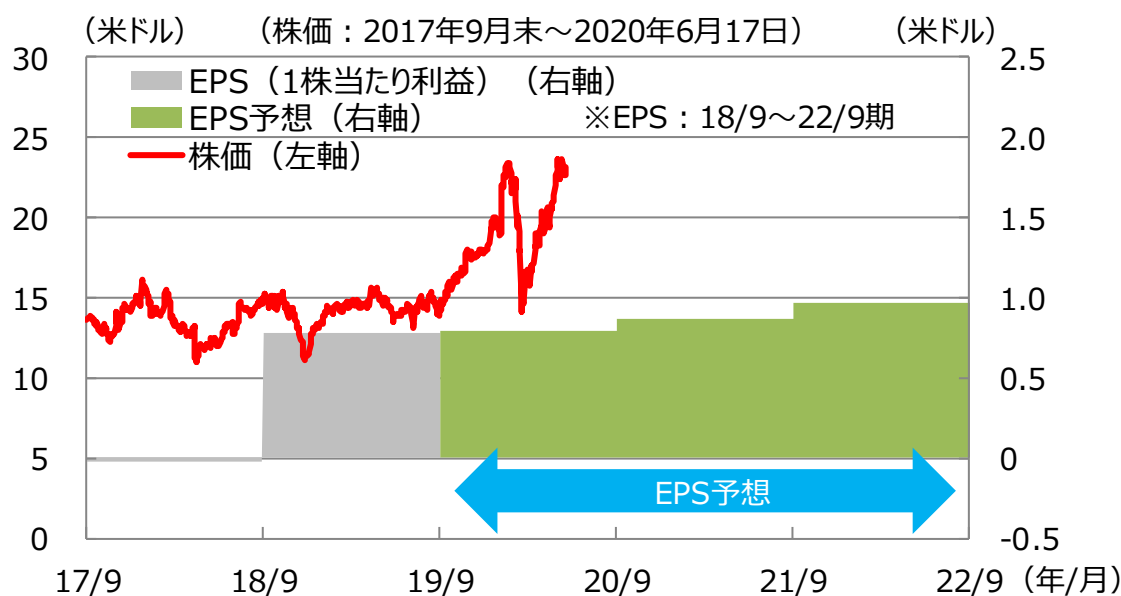


- ✓ 音声認識システムやヘルスケアの情報通信技術におけるトップ企業。

② 銘柄選定のポイントとアフターコロナの優位性

- 同社の技術やサービスなどを活用した医師の約90%が、医療機関の質の向上に役立つと回答しています。
- 同社はヘルスケア向けソリューション市場のリーディングカンパニーであり、同市場を中心として売上の拡大とともにスケールメリットにより収益性も改善することが予想されます。
- 2020年の米国のオンライン診療回数は新型コロナウイルス感染拡大前の約30倍の10億回に達すると見込まれています。同社のオンライン診療向け音声自動認識AIシステムは、診察の2倍の時間がかかるといわれている電子カルテの記入を効率化するとみられます。

ニュアンス・コミュニケーションズの株価とEPSの推移



(注) 2020年9月期以降のEPSは2020年6月現在のBloomberg予想。

(出所) Bloomberg、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーのデータを基に委託会社作成

※投資テーマの名称はウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーが独自に設定したものです。今後、変更される場合があります。

※上記は過去の実績および将来の予想、当資料作成時点の見通しであり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

※上記は組入銘柄の例であり、当ファンドにおいて今後も当該銘柄の保有を継続するとは限りません。また、当該銘柄を推奨するものではありません。

当ファンドの組入銘柄の紹介③

ラピド7（米国） 投資テーマ：安全と危機管理

① SDGsへの貢献（社会的インパクト）



ポイント

高品質のサイバーセキュリティ、データ保護、事業継続サービスを提供し、大幅なコスト削減に貢献。

<SDGs項目>



- ✓ セキュリティ分析ソフトおよびサービスの大手プロバイダー。

② 銘柄選定のポイントとアフターコロナの優位性

- 同社の製品およびサービスに関する技術力は高く評価されており、世界120か国、7,200を超える組織に採用されています。また、年間で9,000以上の顧客にサイバーセキュリティ・サービスを提供しています。
- 中小企業向けに低コストで効率性の高いセキュリティ・サービスを提供することが強みであり、顧客基盤の拡大余地が大きく中長期的な収益拡大が可能であると考えています。
- 新型コロナウイルス感染拡大によるテレワークの増加やオンラインでのデータ発信が急増する中、**世界全体のサイバー攻撃件数は感染拡大前の約4倍に増加していること**などから、**サイバーリスク低減システムの需要拡大**が見込まれます。

ラピド7の株価とEPSの推移



(注) 2020年12月期以降のEPSは2020年6月現在のBloomberg予想。

(出所) Bloomberg、ウエルントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーのデータを基に委託会社作成

※投資テーマの名称はウエルントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーが独自に設定したものです。今後、変更される場合があります。

※上記は過去の実績および将来の予想、当資料作成時点の見通しであり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

※上記は組入銘柄の例であり、当ファンドにおいて今後も当該銘柄の保有を継続するとは限りません。また、当該銘柄を推奨するものではありません。

当ファンドの組入銘柄の紹介④

シーク（オーストラリア） 投資テーマ：教育と職業訓練

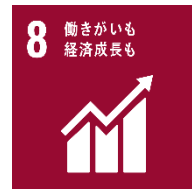
① SDGsへの貢献（社会的インパクト）



ポイント

ビッグデータを活用した効率的な人材マッチングと就職に向けたオンライン教育サービスを通じ、人々がよりやりがいをもって充実したワークライフを送ること、そして企業活動にポジティブな影響を与えることを期待。

<SDGs項目>



- ✓ 人材紹介サービスに特化したテクノロジー企業。人材マッチングサービスに加え、求職者向けの職業訓練や高等教育のオンラインコースも提供。

② 銘柄選定のポイントとアフターコロナの優位性

- 同社のウェブサイトには月間3,500万回のアクセスがあり、オンライン教育サービスなどが利用されています。
- グローバルでの人材マッチングサービスは紙媒体からオンラインへの移行の恩恵を受けると期待しています。同社は広範なホワイトカラー層や中小零細企業を対象としており、リンクトイン（米国）などのグローバル人材マッチングサービスとの競合が少ない点も評価しています。
- 世界的に失業率が上昇する中、オンライン人材マッチングサービスや職業訓練向けなどのオンラインコースの需要拡大が見込まれます。

シークの株価とEPSの推移



(注) 2020年6月期以降のEPSは2020年6月現在のBloomberg予想。

(出所) Bloomberg、ウエルトン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーのデータを基に委託会社作成

※投資テーマの名称はウエルトン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーが独自に設定したものです。今後、変更される場合があります。

※上記は過去の実績および将来の予想、当資料作成時点の見通しであり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

※上記は組入銘柄の例であり、当ファンドにおいて今後も当該銘柄の保有を継続するとは限りません。また、当該銘柄を推奨するものではありません。

※個別銘柄に言及していますが、当ファンドにおいて当該銘柄に投資するとは限りません。また、当該銘柄を推奨するものではありません。

(ご参考) 組入上位5銘柄 (2020年5月末)

(組入銘柄数 : 54)

	銘柄名	国・地域	投資テーマ	組入比率 (%)
1	ダナハー	米国	健康促進	3.4
2	アジレント・テクノロジー	米国	健康促進	3.3
3	LEGイモビルエン	ドイツ	住居の確保	3.2
4	ニューアンス・コミュニケーションズ	米国	健康促進	3.1
5	ゾエティス	米国	持続的農業と栄養支援	2.9

(注) 組入比率は現物株 (含むETF) の時価総額対比。

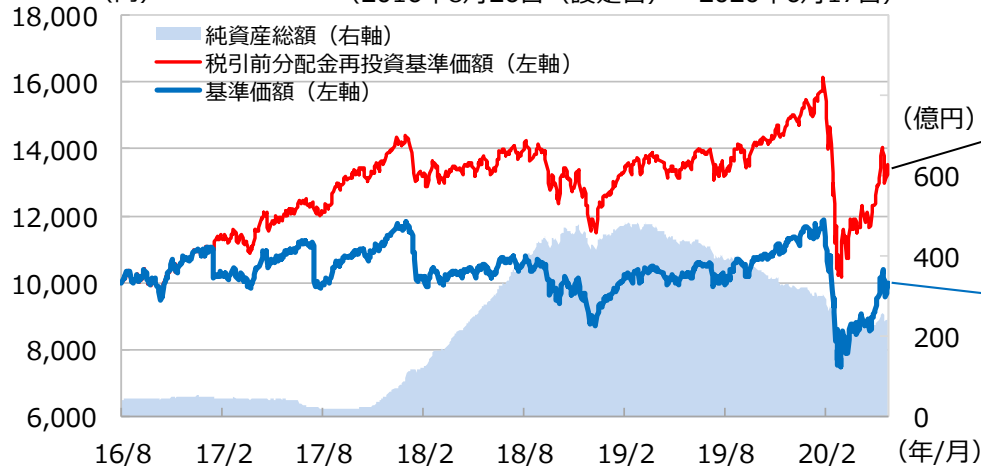
(出所) ウェリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーのデータを基に委託会社作成

※投資テーマの名称はウェリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーが独自に設定したものです。今後、変更される場合があります。

(ご参考) 基準価額と純資産総額の推移

<世界インパクト投資ファンド>

(円) (2016年8月26日 (設定日) ~2020年6月17日)



(2020年6月17日現在)

税引前分配金
再投資基準価額
13,518円

基準価額
9,967円

<世界インパクト投資ファンド (資産成長型) >

(円) (2018年5月14日 (設定日) ~2020年6月17日)



(2020年6月17日現在)

基準価額
10,033円

(注1) 基準価額、税引前分配金再投資基準価額は、1万口当たり、信託報酬控除後です。

(注2) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金 (税引前) を分配時に再投資したものと仮定して計算しており、実際の基準価額とは異なります。

(注3) 世界インパクト投資ファンド (資産成長型) は、2020年6月17日現在において分配を行っておりません。

※ 上記は過去の実績であり、当ファンドの将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

※ ファンド購入時には、購入時手数料がかかる場合があります。また換金時にも費用・税金などがかかる場合があります。詳しくは8ページおよび投資信託説明書 (交付目論見書) をご覧下さい。

ファンドの目的

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主に世界の株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

ファンドの特色

- マザーファンドへの投資を通じて、主に世界の株式の中から社会的な課題の解決にあたる革新的な技術やビジネスモデルを有する企業に実質的に投資を行うことで、信託財産の成長を目指します。
 - 当ファンドは、「世界インパクト投資マザーファンド」を主要投資対象とするファミリーファンド方式で運用を行います。
 - 銘柄選定にあたっては、社会的課題の解決（社会的インパクト）に取り組む企業に着目し、個々の企業のファンダメンタル分析等を行い、投資魅力のある銘柄に投資します。
 - 実質組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。
- 実質的な運用は、ウエルトン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーが行います。
 - マザーファンドにおける運用指図にかかる権限を、ウエルトン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーへ委託します。
- 「世界インパクト投資ファンド」と「世界インパクト投資ファンド（資産成長型）」の2つのファンドからお選びいただけます。
 - 「世界インパクト投資ファンド」は、毎年2月、8月の10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として分配を目指します。
 - 「世界インパクト投資ファンド（資産成長型）」は、毎年8月10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として分配を目指します。
 - 委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
 - 販売会社によっては、2つのファンド間でスイッチングが可能です。スイッチングのお取扱いについては、各販売会社までお問い合わせ下さい。なお、販売会社によっては、一部のファンドのみのお取扱いとなる場合があります。

※資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク（詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。）

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資者の**投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込む**ことがあります。
- 運用の結果として信託財産に生じた**利益および損失は、すべて投資者に帰属**します。
- 投資信託は**預貯金と異なります**。また、一定の投資成果を保証するものではありません。
- 当ファンドの主要なリスクは以下の通りです。
 - 株価変動に伴うリスク ○為替リスク ○カントリーリスク ○信用リスク ○流動性リスク

<分配金に関する留意事項>

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

<その他の留意事項>

- 当ファンドは「ファミリーファンド方式」により運用するため、当ファンドと同じマザーファンドを投資対象とする他のベビーファンドに追加設定・一部解約により資金の流入が生じた場合、その結果として、当該マザーファンドにおいても組入有価証券の売買等が生じ、当ファンドの基準価額に影響を及ぼすことがあります。
- ファンドのお申込みに関しては、クーリング・オフ制度の適用はありません。
- 投資資産の市場流動性が低下することにより投資資産の取引等が困難となった場合は、ファンドの換金申込みの受け付けを中止すること、および既に受け付けた換金申込みを取り消すことがあります。

お申込みメモ（詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。）

購入単位	お申込みの販売会社までお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金単位	お申込みの販売会社までお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。
申込不可日	以下のいずれかに当たる場合には、購入・換金のお申込みを受け付けません。 ●ニューヨーク証券取引所の休業日 ●英国証券取引所の休業日 ●ニューヨークの銀行の休業日 ●ロンドンの銀行の休業日
信託期間	● 世界インパクト投資ファンドは、2026年8月10日まで（2016年8月26日設定） ● 世界インパクト投資ファンド（資産成長型）は、2026年8月10日まで（2018年5月14日設定）
決算日	● 世界インパクト投資ファンドは、毎年2月、8月の10日（休業日の場合は翌営業日） ● 世界インパクト投資ファンド（資産成長型）は、毎年8月10日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	● 世界インパクト投資ファンドは、年2回決算を行い、分配方針に基づき分配を行います。 （委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。） ● 世界インパクト投資ファンド（資産成長型）は、年1回決算を行い、分配方針に基づき分配金額を決定します。 （委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。）

ファンドの費用（詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。）

①投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入価額に 3.3%（税抜き3.0%）を上限 として、販売会社毎に定める手数料率を乗じた額です。詳しくは販売会社に お問い合わせください。 購入時手数料は販売会社によるファンドの募集・販売の取扱い事務等の対価です。
信託財産留保額	ありません。

②投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 （信託報酬）	<p>ファンドの純資産総額に年1.98%（税抜き1.80%）の率を乗じた額とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「世界インパクト投資ファンド」の運用管理費用（信託報酬）は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。 「世界インパクト投資ファンド（資産成長型）」の運用管理費用（信託報酬）は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日と毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。 <p><運用管理費用（信託報酬）の配分（税抜き）></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支払先</th> <th>料率</th> <th>役務の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託会社</td> <td>年1.05%</td> <td>ファンドの運用等の対価</td> </tr> <tr> <td>販売会社</td> <td>年0.70%</td> <td>交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価</td> </tr> <tr> <td>受託会社</td> <td>年0.05%</td> <td>ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの指図の実行等の対価</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 上記の配分には別途消費税等相当額がかかります。 ※ 委託会社の報酬には、世界インパクト投資マザーファンドの運用指図に関する権限の委託先への報酬（当該マザーファンドの組入評価額に対して年0.65%以内）が含まれております。</p>		支払先	料率	役務の内容	委託会社	年1.05%	ファンドの運用等の対価	販売会社	年0.70%	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価	受託会社	年0.05%	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの指図の実行等の対価
	支払先	料率	役務の内容											
委託会社	年1.05%	ファンドの運用等の対価												
販売会社	年0.70%	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価												
受託会社	年0.05%	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの指図の実行等の対価												
その他の費用・手数料	<p>以下のその他の費用・手数料について信託財産からご負担いただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 監査法人等に支払われるファンドの監査費用 有価証券の売買時に発生する売買委託手数料 資産を外国で保管する場合の費用 等 <p>※ 上記の費用等については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。 ※ 監査費用の料率等につきましては請求目論見書をご参照ください。</p>													

※上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

委託会社およびその他の関係法人

- 委託会社（ファンドの運用の指図を行う者）
三井住友DSアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第399号
加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会
- 受託会社（ファンドの財産の保管および管理を行う者）
三井住友信託銀行株式会社
- 販売会社（ファンドの募集・販売の取扱い等を行う者）
次ページ以降の販売会社一覧をご覧ください。
- 投資顧問会社（マザーファンドの運用指図に関する権限の一部委託を受け、信託財産の運用を行う者）
ウエルントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー

世界インパクト投資ファンドの販売会社一覧（2020年5月末現在）

販売会社	登録番号	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問 業協会	一般社団法人 金融先物取引 業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
株式会社あおぞら銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第8号	○		○	
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第61号	○		○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第52号	○	○	○	
株式会社関西みらい銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第7号	○		○	
株式会社熊本銀行	登録金融機関	九州財務局長（登金）第6号	○			
寿証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第7号	○			
株式会社滋賀銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第11号	○		○	
四国アライアンス証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長（金商）第21号	○			
静岡東海証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第8号	○			
七十七証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長（金商）第37号	○			
株式会社十八銀行	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第2号	○			
十六TT証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第188号	○			
株式会社親和銀行	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第3号	○			
ソニー銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長（登金）第578号	○		○	○
第四北越証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第128号	○			
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第108号	○	○	○	○
ちびざん証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第114号	○			
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第140号	○		○	○
とちぎんTT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第32号	○			
内藤証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長（金商）第24号	○			○
西日本シティTT証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長（金商）第75号	○			
野村証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第142号	○	○	○	○
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長（金商）第20号	○			
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第152号	○			
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第7号	○		○	
ほくほくTT証券株式会社	金融商品取引業者	北陸財務局長（金商）第24号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	
丸八証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第20号	○			
株式会社みずほ銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第6号	○		○	○
株式会社三井住友銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第54号	○		○	○
株式会社三菱UFJ銀行（※1）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第5号	○		○	○
株式会社三菱UFJ銀行（委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社）（※1）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第5号	○		○	○
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2336号	○	○	○	○
株式会社宮崎銀行	登録金融機関	九州財務局長（登金）第5号	○			
むさし証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第105号	○			○
めぶき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第1771号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○
リテラ・クリア証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第199号	○			
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長（金商）第8号	○			

（※1）インターネットのみのお取り扱いとなります。

（50音順）

世界インパクト投資ファンド（資産成長型）の販売会社一覧（2020年5月末現在）

販売会社	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問 業協会	一般社団法人 金融先物取引 業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
株式会社あおぞら銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第8号	○		
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第44号	○		○
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第52号	○	○	○
株式会社紀陽銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第8号	○		
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第5号	○		○
七十七証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長（金商）第37号	○		
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第108号	○	○	○
ちばぎん証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第114号	○		
内藤証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長（金商）第24号	○		○
西日本シティT証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長（金商）第75号	○		
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第142号	○	○	○
株式会社百十四銀行	登録金融機関	四国財務局長（登金）第5号	○		○
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第164号	○		○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第165号	○	○	○
丸八証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第20号	○		
株式会社みずほ銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第6号	○		○
株式会社三井住友銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第54号	○		○
株式会社三菱UFJ銀行（※1）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第5号	○		○
株式会社三菱UFJ銀行（委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社）（※1）	登録金融機関	関東財務局長（登金）第5号	○		○
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2336号	○	○	○
むさし証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第105号	○		○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第195号	○	○	○

（※1）インターネットのみのお取り扱いとなります。

（50音順）

Morningstar Award “Fund of the Year 2019”は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。

当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2019年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。ESG型 部門は、2019年12月末において当該部門に属するファンド103本の中から選考されました。

【重要な注意事項】

- 当資料は三井住友DSアセットマネジメントが作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、当資料は三井住友DSアセットマネジメントが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 投資信託は、値動きのある証券（外国証券には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、リスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって元本や利回りが保証されているものではありません。
- 投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。
- 当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡する最新の投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面等の内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。また、当資料に投資信託説明書（交付目論見書）と異なる内容が存在した場合は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）が優先します。投資信託説明書（交付目論見書）、目論見書補完書面等は販売会社にご請求ください。
- 当資料に評価機関等の評価が掲載されている場合、当該評価は過去の一定期間の実績を分析したものであり、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

作成基準日：2020年6月17日